

ウィメンズヘルスケア教育プログラム<確認テスト>

I. 女性のライフサイクルの観点から対象理解

1. 思春期の対象理解

項 目	内 容
目 標	女性のライフサイクルの観点から、女性の成長に伴う身体、精神と社会的機能状況から対象を理解する
研修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のライフサイクルの観点から、各期の支援に必要な知識を理解する ・女性とその家族の発達段階のアセスメントと各期における対象を理解する ・女性のライフサイクル特有の問題に関する自身の健康への自覚と管理に向けた啓発活動と評価について理解する
教育項目	<p><思春期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期の身体的特徴（第2次性徴、月経等） ・思春期を取り巻く社会的機能と問題（生活基盤、飲酒・喫煙・ドラッグ・摂食障害、若年妊娠、若年者の性感染症、デートDV等）
確認テスト (例)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 思春期は第2次性徴の発現から性成熟の完成までの時期を指す (○) 2. 思春期に性腺刺激ホルモン放出ホルモンが抑制される (×) 3. 最近の傾向として高校生と大学生においては性交経験率が<u>上昇</u>している (×) 4. エリクソンによる思春期の発達段階は「勤勉性」である (×) 5. 若年妊娠の定義は、20歳未満の妊娠・出産である (○) 6. 女子非行少年に共通する特徴に保護状況の脆弱さがある (○) 7. 児童虐待への支援は児童相談所が行っている (×) 8. 性器クラミジア感染の若年者の感染率は5～10%である (○) 9. 若年女性の摂食障害有病率は<u>減少</u>傾向である (×) 10. 女性の5人に1人はデートDVを受けている (○)